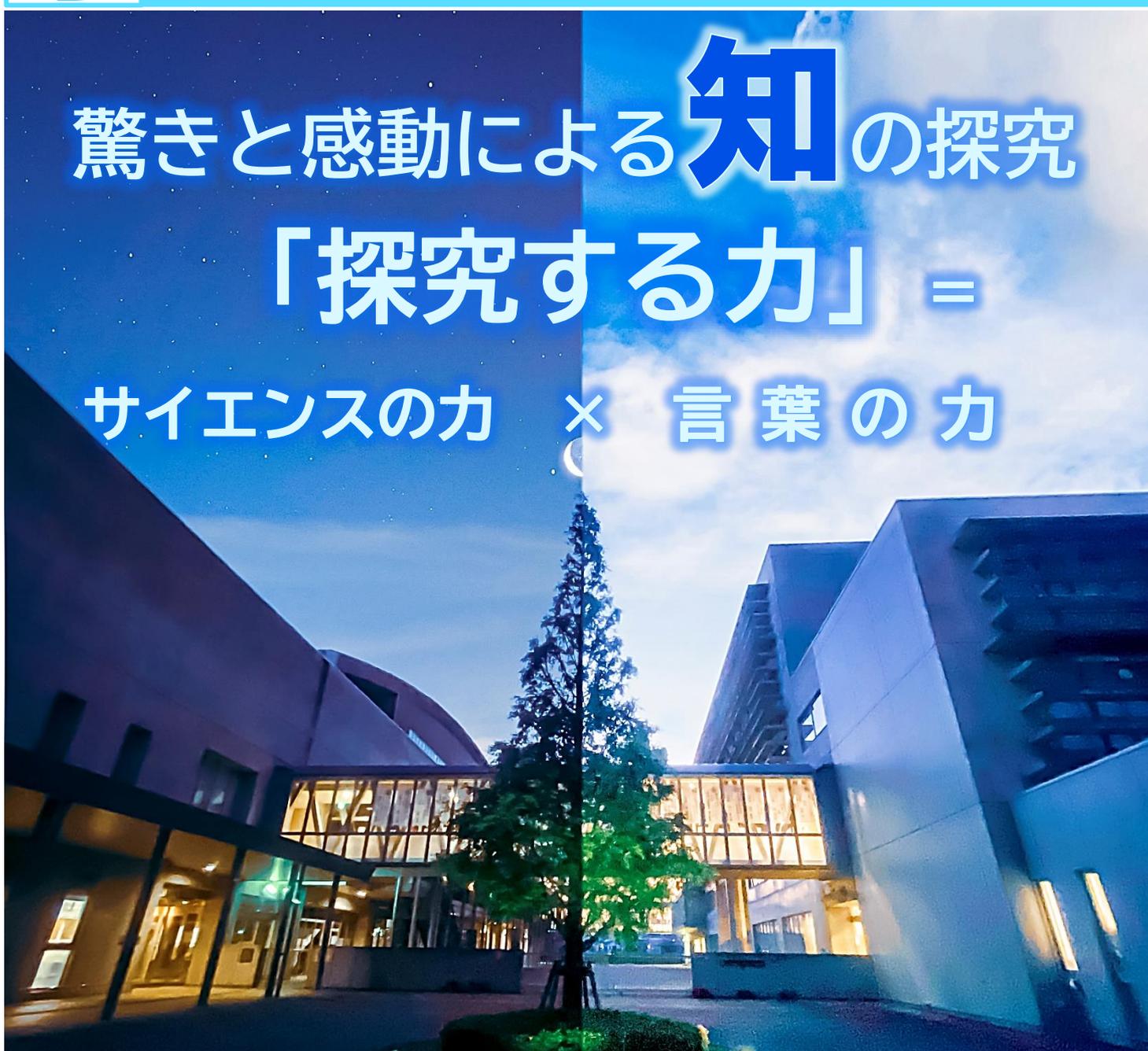


驚きと感動による**知**の探究

「探究する力」＝

サイエンスの力 × 言葉の力



チームとして

校長 永瀬 哲



附属中学校の入学式で、私はいつも「チーム」の一員としての自覚をもってほしいという話をします。「チーム」とは共通の目的を達成するための集団のことです。そして、「チーム」では同じ目的に向かって目標を設定し、嫌なことでも役割分担に従って活動する必要があります。

本校が開校以来掲げている教育理念は、「サイエンスエリート」の育成です。それを実現するためには生徒一人ひとりが個性を大事にしつつ、自らの能力を高める必要があります。もちろん、人間の能力には限界がありますが、互いに補い合うことでさらなる高みを目指すことが可能です。つまり、学校生活のあらゆる場面で「チーム」を意識することが、生徒の成長にも極めて重要な意味を持つこととなります。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制約を強いられ、誰にとっても思うに任せない年になりました。しかし、その中でも附属中生は様々な大会やコンテストに積極的に参加し、優秀な成績を残しています。たとえば、FIRST LEGO League 全国大会で石田晴久先生賞を受賞して世界大会出場を決めたことをはじめ、科学の甲子園ジュニア全国大会優良賞、日経 STOCK リーグ特別賞、全国中学高校 Web コンテスト金賞など、全国レベルの大会で活躍しました。これらはいずれも「チーム」で勝ち取ったものです。つまり、共通の目的のためにそれぞれが役割を果たした結果だということができます。

本校の文化祭(蒼煌祭)で、附属中学校では例年合唱祭を行ってきましたが、ここ2年間は感染防止のために代替行事として映像祭を実施しています。昨年度は2回目の開催となり、各クラスで制作した短編映像の完成度がさらに高くなっていました。ここでもサイエンス生の「チーム力」は如何なく発揮され、新しい試みは見事に成功しています。目標を見失わず、互いに支え合いながら生き生きと学校生活を送り、日々成長し続けているのが本校附属中学校の生徒たちです。

横浜サイエンスフロンティア高校附属中学校では、仲間と協働しながら自分自身をさらに高めていくための力を養います。本校で自分自身の可能性を広げていく「サイエンスエリート」を目指してみませんか。

ご案内

行事	日程	事前申込
志願説明会	11月5日(土)	必要

・詳細は学校 Web サイトをご覧ください。
・みなさんの参加をお待ちしています。



より安価で効果的な鳥害対策とは何か
 いい川つくろう、おさかなとともに～川の環境を守ろう、放流事業とともに～
 集中度を測る実験を探す
 研究テーマを決める種
 蚊の能力を試して利用する～蚊に大豆プロテインを与える～
 紙のしわの処方箋 -しわを手軽に元に戻す方法-
 【やってみた!】画像を小さくしてみると?!
 人の波を泳ぐ～災害時における群衆の安全かつ速い避難方法～
 なぜバーチャルでのコミュニケーションは普及したのか
 掘を活用した津波の被害を軽減する防波堤の提案
 彩度の高い青色を安価に作る
 缶が飲み物の味に与える影響とその対策の提案
 納豆菌を利用した循環型農業“NSOP”システムの提案
 水草で世界を救え!～水生植物の光合成に可能性を見出す～
 モデルロケットを高く飛ばすには～フィンの形状とチューブの材質について～
 令和の非常食— 家庭でフリーズドライ豆腐を再現するには —
 海の近くにある商業施設の適切な避難方法の比較
 未来における理想的な社会とはどのようなものか
 ウツボカズラにサバを入れると縞模様になるのはなぜ
 電子レンジを用いた、砂鉄からの安定的かつ迅速な鉄塊生成
 あえて満員電車で駅弁を食べるには
 廃棄する有機物で発酵熱を発生させ、カイロを作る
 ブラックジャックにおいて最適な賭け方を考える
 数学的に文字をとらえる
 換気に適した部屋とは
 植物の成長を促進させる磁場とそのメカニズム
 雑草から不織布マスクを作ってみた
 下水処理水を再利用する
 浄化方法による水質の違い
 新しいプラネタリウムの投影方法
 家庭で録音する際の雑音を減少させる方法
 紙で避難所を作れるのか
 冷たい水が飲みたい!
 蚕に薬品を与えたときの繭の変化
 ネズミの年齢と絶対音感の習得
 米パンをおいしく作るには
 放置ミント
 コロナ禍でのビュッフェを楽しむためには
 ほうれん草のアクなき世界

アサガオの蔓の謎
 文法・発音の違いによる新言語習得の難易度
 体に負担のかからない荷物の持ち方
 素材・構造による防音効率について
 魚肉のヒスタミン増加を抑制する方法
 ディスキディアハイブリッドの謎の解明
 台車から音が発生する原因とその対策の提案
 ブロック塀に代わる未来の塀とは
 津波による被害を抑えるために
 ワクチン接種率と経済回復の関係
 人工的な環境で藻類が繁殖する要因を調べる
 紙で避難所の壁を作る
 水の硬度変化と光の屈折度合いの関係
 気配ってな～に?
 光・細菌によるプラスチックの分解
 善玉菌は腐敗を抑制する?
 アイスプラントの活用
 生きろ!ミジンコ
 紙の折り目の直し方
 壁面冷却に最も効果的な構造
 テニスラケットの反発力

「成長」には理由がある

S

S(サイエンススタディーズ)

5つの力「読解力」「情報活用力」「課題設定力」「課題解決力」「発表力」を身につけるサイエンスに特化した課題探究型の学習。教科の枠を超えた学びの本質に迫る楽しさを体験。そして、資質・能力(気質・コンピテンシーなど)を自己評価や他者評価により、可視化。自己の成長を知り、さらに高みを目指す。そのことから、学び方の個の特徴・特性を各自が知り、将来の学びに生かす。

D

EET 学習・少人数学習・100分授業

少人数授業に加え、時には100分というゆとりのある思考の時間で教科の内容を深く掘り下げ、「主体的・対話的で深い学び」を実現している。
 Discussion(考察・討議)→Experiment(実験)→Experience(体験)
 →Presentation(発表)→…と探究心を育て、課題解決に取り組む姿勢を身につける。

F

T(フロンティアタイム)

『品性高潔』にして『博学篤志』に基づいて、自分をデザインする時間。
 「フロンティア手帳」を使ったタイムマネジメントから ANA から学べる本格的なコミュニケーションスキル、バディ制による異学年活動に至るまで、社会に出たときの自分づくりを行います。学習や実験・観察、相談にと多様な取組で自己研鑽をするための時間。

Mastering the Game of Othello Using Deep Neural Networks (2022 つくば ScienceEdge 英語ポスター発表第2位 2年生)